

◆わたしたちの将来と税について考えてみよう②

少子高齢化・人口減少社会

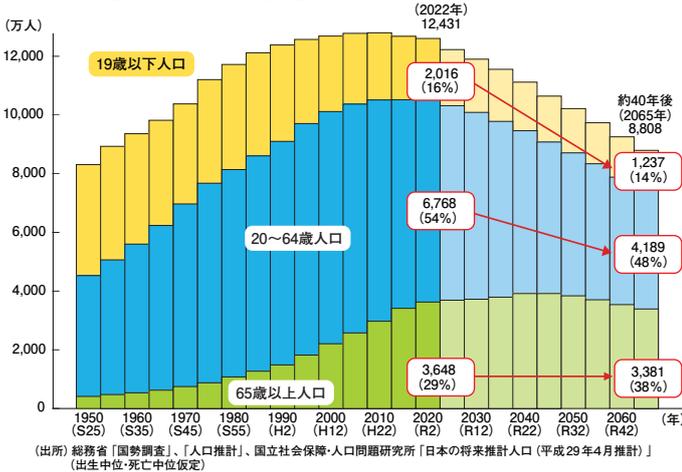
〔図5〕の各年齢別のグラフの形に着目してみよう。
2種類のグラフを合わせて考えられると
さらに読み取る力がアップするよ。



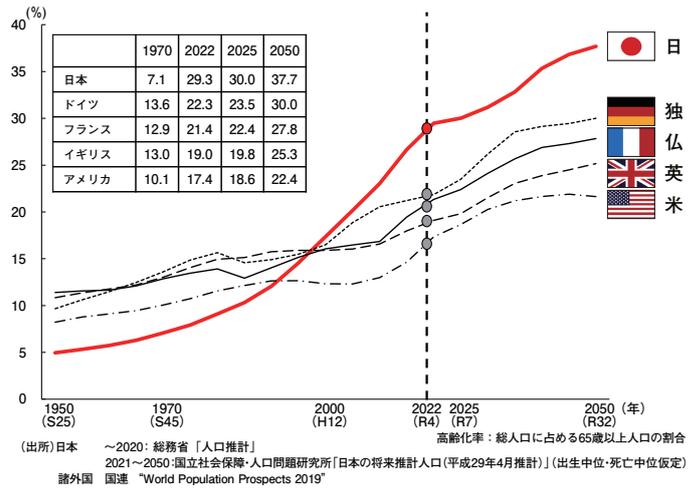
【ワーク】

次の〔図5〕少子高齢化の進行・〔図6〕高齢化率の国際比較のグラフを読み取り、9ページまでの内容をふまえて、今後懸念されることは何か考えてみましょう。

〔図5〕少子高齢化の進行



〔図6〕高齢化率の国際比較



【考察のヒント】

65歳以上人口とその他の年齢人口の変化に着目してみよう〔図5〕。平成12年(2000年)以降の日本の高齢化率(総人口に占める65歳以上人口の割合)に着目してみよう〔図6〕。

持続可能な社会

税は、社会の成り立ちと密接に関係しており、わたしたちの生活に深くかかわっています。

少子高齢化・人口減少の進行や公債残高の増加による厳しい財政状況をふまえ、どのような社会づくりをしていくかは、わたしたちみんなで考えていくべき課題です。

歳出面の改革や公債に依存する歳入構造をどうすべきか、「持続可能な社会」をつくり出すために、税の果たす役割を正しく理解し、税のあり方を考えることは、将来の日本の姿を考えることにつながるのです。

